

公表日 2024 年 12 月 20 日

事業所名 こぼんはうすさくら さいたま宮原教室

保護者等数(児童数) 19名 回収数 15件(割合78%)

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	9	5	0	1	子どもの人数が多いので十分ではない。 少し狭いイメージがある。	
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	14	1	0	0		
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっている と思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、 バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いま すか。	14	0	0	1	目で見てわかるように工夫されていると思 う。情報面でインスタなどでもっと活動の様 子が見れたらと思う。 お泊り会でのLINEの写真付き報告はありがた かった。	インスタの更新回数を出来るだけ多く出来 るようにする
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いま すか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いま すか。	15	0	0	0	清潔感があり、活動しやすい。 季節に合わせたディスプレイや子どもの製作 した作品を飾っていつでもかわい空間だ と思う	
適切 な支 援の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性の ある支援が受けられていると思いますか。	12	2	0	1	子どもが皆一緒に行動するので、専門性があ るとはいえないと思う。 個別ではないので、特性等に応じた支援では ないが理解していただいていると思う。 子どもの個々の特性に合わせて対応してい ると思う。	個別指導ではなく集団療育の為、個々に合 わせた活動の意味の発信をお便り等で発信 していく
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援 内容と合っていると思いますか。	13	0	0	2	こぼんだより等で活動のお知らせをみる と提供してくれている	
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観 的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画） が作成されていると思いますか。	15	0	0	0	親が気になる事を理解してくれていて、 それが計画され目標として しるされている。 細かく支援計画が作成されていて良いと思 う。 時間を多く取って面談でじっくりとお話をし 本人支援は設定されていますが、家族支 援・移行支援はわからない	引き続き継続
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドライ ンの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、 「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に 必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が 設定されていると思いますか。	13	2	0	0		
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いま すか。	14	0	0	1	集団療育での本人の支援目標は出来てい ると思う	
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると 思いますか。	14	0	0	1	季節ごとのイベント、食育、校外体験な ど工夫したプログラムしていて 楽しめている。 運動会やハロウィン等季節のイベントも やってくれている	
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動 する機会がありますか。	0	0	5	10	デイの中で兄弟姉妹とのふれあいはある が、地域のこどもたちとの交流 や関わりはないと思う。	地域での活動を考えていく
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等 について丁寧な説明がありましたか。	15	0	0	0	最初利用する際に説明があった。 プログラム等説明を受けた後、利用する かどうか決められるようにして下さった	
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明が なされましたか。	15	0	0	0	モニタリング面談でいつも出来ている 本人の現在の様子を交えながら説明され ている	
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレー ニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われ ていますか。	9	2	0	4	研修会の情報提供はない。 保護者会でのOBのお母さん方によるお話 はとても参考になり、良かった	
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達 の状況について共通理解ができていると思いますか。	14	1	0	0	日誌だけでなく、隔りにその日の様子を 伝達してくれる(先生によって 話の内容にムラがある) 毎回今日の様子を教えてくれるので安心 できる。	職員間で、統一された引き継ぎが出来るよ う改善していく
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	15	0	0	0	個人面談でゆっくりと時間をとってくれる。 定期的以外にも相談に乗ってくれる。いつ でも相談しやすい環境。 保護者会やアセスメントでも十分に時間を く	引き続き継続
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	13	1	0	1	先生方と触れ合う機会がないのでわから ないが、先生によりムラがある ように感じる	
18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士 の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。 また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士 の交流の機会が設けられるなど、きょうだいの支援がされていま すか。	14	1	0	0	保護者会やイベントが定期的にあるので、交 流する機会を作ってくれて いる。保護者同士がゆっくりじっくり話し 合いが出来る懇談会があると いいと思う。 きょうだいへ向けた保育体験や季節のイベ ントもきょうだい参加OKで交流が出来る。		

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	15	0	0	0	良い事・悪い事を含め、放デイでのありかたを説明してもらっている 事業所自体オープンであり、その都度対応してくれる	
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	14	1	0	0		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	14	0	0	1	SNS等は分からないが、こぼんばかりでは写真付きで行事予定等もとても分かりやすい。状況など発信してくれている	SNSへの強化
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	15	0	0	0	出来ていると思う。気になったことがない。	
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	10	2	0	3	周知・説明されているかはよくわからない。 訓練まではわからないが、マニュアルの説明はしてもらっている	
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	7	1	0	7	定期的かはわからない	
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	10	2	0	3		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	10	2	0	3	1度、友だちに噛まれた時があったのですがその時にもっと詳しく経緯を知りたかった(後日説明があった)	必要に応じてモニターで説明をする事を提案するなどその都度対応していく
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	14	0	0	1	同じ学校の同級生も多く、顔見知りのお友だちなので嫌がらず通所している。 嫌がったことがない。行かない日も先生を見つけると自ら挨拶に行く。 本人が楽しいと言う。先生方が好きなのが子どもから伝わる。	
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	14	0	0	1	とても安心できる場所。本人が「楽しい」と言って通所している。 いつも「こぼん、行く」と言っている。家に帰ったあとも「こぼん楽しかった」と話している。行きたくないといったことは一度もな満足している。イレギュラーなことにも対応してくれたり、楽しいイベントを定期的に行ってくれたり、なにより子どもが楽しく通所出来ていることが嬉しく大変満足している	
	29	事業所の支援に満足していますか。	14	1	0	0		

公表日 2024 年 12 月 20 日

事業所名 こぼんはうさくら さいたま宮原教室

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5		2 必要に応じて、机を端に寄せて積み上げスペースを広げている	
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5		2 児発・放デイ問わず、職員でフォローし合っている	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6		1 トイレに段差あり。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5		2 あまり動かさない机のあたりは汚れていることが多い 活動内容によっては狭さがあるため、児発の部屋を借りて活動していることもある	
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	7	0	個室あり。隣の部屋に移動出来る	
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	7	0	全員での振り返りの時間確保している	
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0	アンケートを取り、その結果を反映している 児発管からの共有あり	
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0	意見を伝えやすい環境・職員との関係性がある 月1での会議・その都度の相談あり	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	7	0		
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	7	0	勤務時間中に、研修に参加出来る	
適切な支援の提供	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7	0	目的のはっきりとしたプログラム作成とお便りでの公表 全職員に共有出来る	
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	7	0	定期的にモニタリング・アセスメントを行っている	
	13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7	0	児発管の指導のもと、児童の担当職員が目標・支援方法を考えている また、全職員が担当児童に対して意見を出し合い、検討・共有している	
	14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7	0	計画に沿って、日々の記録を記入している	
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7	0	児童の個別ファイルに日々の記録を記入し、共有している	
	16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等サービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7	0	個別支援計画書にて記載。全職員が共有出来るよう記録している	
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6	1	立案は一人でっており、その方がやりやすい。立案後の相談は出来ているので問題ない。	
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7	0	1週間ごとにテーマを変えて、それに沿ってプログラムを作っている	継続
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	7	0		
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7	0	支援開始前に、短い時間でも教室に集まり確認。習慣化出来ている	継続
21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7	0	掃除等、後回しに出来るものは後で行い、振り返りを行っている	継続	
22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7	0	児童ごとの目標に沿って「できた」「できなかった」の評価を○・×分かりやすく記録している	継続	

切 な 支 援 の 提 供	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7	0	半年ごとにモニタリング面談を実施。保護者と職員との共有	継続
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか。	7	0	児発管が「4つの基本活動」を組みながら大まかな活動内容を決め、職員におろし、細かな活動を決めている	継続
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	7	0	おやつを自分で選ぶスタイル 自由時間の遊びの選択、場面に合わせた自己決定するよう支援	継続
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7	0	学校・相談支援・役所・児相との関わりがある児童に関して、細かに連絡、連携を図っている	継続
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7	0	学校・相談支援・役所・児相との関わりがある児童に関して、細かに連絡、連携を図っている	継続
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	7	0	学校から発行される予定表・下校時刻を提出してもらい確認している	継続
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	7	0	児童発達支援事業所との連携	継続
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	7	0	中高生事業所へ移行する際に、事業所間で情報共有している	継続
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	7	0	定期的に研修に参加	継続
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	0	7	保育体験として、兄弟姉妹を呼んで関わりを持っているが、地域の子どもとの関わりはない	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	0	7	日程が合わず、参加出来ていない。	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7	0	連絡帳に保護者が日々の様子や心配事などを記入し、返事を書く・電話で対応している	継続
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	7	0	保護者会の実施。 児発管がモニタリング時に口頭で説明を行ったり、書面を渡すなど対応している	継続
保 護 者 へ の 説 明 等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7	0	口頭での伝達や書面での提出で説明している	継続
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7	0	モニタリングのほか必要に応じて個人面談の機会を設けている	継続
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	7	0	同意をもらい、印をもらっている	継続
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7	0	必要に応じて行っている	継続
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	7	0	保護者会后、すぐに解散とせず自由に話が出来る場と時間を提供している。保育体験として、ご家族の兄弟姉妹を集め、共に活動をする機会を作っている	継続
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7	0	苦情があった場合、職員のミーティング時に内容と対応を実施している。	継続
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	7	0	月1で発行している。 急ぎの案件に関してはSNS等にて発信している	継続
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7	0	児童の名前を載せる場合、○表記にして個人名が分からないようにしている。	継続
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7	0	口頭や全体に向けての情報伝達だけでなく、個人によって分かりやすく書面で伝えるなど行っている。	継続
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	7	0	地域の方を招待する機会がない	継続
46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7	0	マニュアルを基に職員研修を行っている。定期的に避難訓練を実施している。	継続	

非常時等の対応	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7	0	定期的を実施。	継続
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	7	0	服薬の増減、てんかん発作の様子など全職員で共有している。	継続
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7	0	個別で用意してもらうなど、アレルギー対策を万全にしている	継続
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7	0	定期的に研修を実施している	継続
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7	0	モニタリング面談時に実施	継続
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7	0	当事者はその日にヒヤリハットの書面に記録。朝礼や職員が集まった際に口頭にて案件を話、共有している	継続
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7	0	定期的に研修を実施している。	継続
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	7	0	モニタリング面談時に実施。	継続